



## 2027年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年6月12日

上場会社名 株式会社ダブルエー 上場取引所 東  
 コード番号 7683 URL <https://www.wa-jp.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 肖 俊偉  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 丹下 祐二 TEL 03(5423)3601  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：有（6月12日開示予定）  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2027年1月期第1四半期の連結業績（2026年2月1日～2026年4月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年1月期第1四半期	4,564	△4.6	△457	—	△353	—	△277	—
2026年1月期第1四半期	4,785	2.0	48	△70.5	42	△53.1	4	△88.7

(注) 包括利益 2027年1月期第1四半期 △268百万円 (—%) 2026年1月期第1四半期 △107百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年1月期第1四半期	△14.53	—
2026年1月期第1四半期	0.21	0.21

(注) 2027年1月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年1月期第1四半期	13,229	10,634	80.4
2026年1月期	13,457	11,063	82.2

(参考) 自己資本 2027年1月期第1四半期 10,634百万円 2026年1月期 11,063百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年1月期	—	8.50	—	8.50	17.00
2027年1月期	—				
2027年1月期（予想）		8.50	—	8.50	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2027年1月期の連結業績予想（2026年2月1日～2027年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,661	5.7	1,504	41.0	1,496	26.1	881	28.1	46.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年1月期1Q	19,083,280株	2026年1月期	19,079,920株
② 期末自己株式数	2027年1月期1Q	202株	2026年1月期	202株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年1月期1Q	19,081,573株	2026年1月期1Q	19,076,438株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する適切な利用についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はT D n e tで2026年6月12日に開示し、開示後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2026年2月1日～2026年4月30日)におけるわが国経済は、インバウンド需要の継続的な拡大や、企業の賃上げの定着及び雇用・所得環境の安定化を背景に、国内景気は着実な回復基調で推移いたしました。一方で、米国の通商政策や混迷が続く中東情勢等の地政学リスク、為替相場の変動及び国際金融市場の不安定性により、グローバルな経済環境は依然として先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

当社グループが主として所属する靴業界におきましては、業界全体の市場規模は減少傾向にあるものの、スニーカーを中心としたカジュアル志向の靴や履き心地等の機能性を重視した靴は、底堅い需要のもと拡大傾向にあります。また、社会経済活動の正常化に伴い、フォーマルシーンにおけるオケーション需要が好調であります。

このような状況の中、当社グループは、「いつでも想像以上に満足のできる商品・サービスを提供します。」の企業理念のもと、引き続き好立地かつ好条件の店舗展開と、更なる成長が期待されるオンライン販売の拡大に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間におきましては、スポーツブランド(ORTR/オーアールティアーアール)のCM放映によりスニーカーブランドの認知拡大を受け、オンライン販売が好調に推移した一方で、経営資源の見直しに伴う一部店舗の退店や、実店舗における販促活動の見直しに伴い一時的に販売高が減少した結果、売上高は前年同期を下回りました。また、CM放映に伴う広告宣伝費の計上や人件費その他物流費用等の増加により、販売費及び一般管理費が前年同期を上回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は4,564,322千円(前年同期比4.6%減)、営業損失は457,064千円(前年同期は営業利益48,477千円)、経常損失は353,025千円(前年同期は経常利益42,415千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は277,168千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益4,097千円)となりました。

当第1四半期連結累計期間における報告セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

#### (婦人靴の企画・販売事業)

婦人靴の企画・販売事業におきましては、CM放映によるブランド認知の向上により、オンライン販売が好調に推移した一方で、実店舗の販促施策の見直しによる販売高の減少に伴い、売上高は前年同期を下回りました。また、出店及び改装に係る諸費用の増加やCM放映に伴う広告宣伝費の影響により、セグメント利益は前年同期を下回りました。

以上の結果、婦人靴の企画・販売事業の売上高は4,019,834千円(前年同期比6.5%減)、セグメント利益は62,064千円(前年同期比88.8%減)となりました。

#### (婦人服の企画・販売事業)

婦人服の企画・販売事業におきましては、経営資源の見直しに伴う一部店舗の退店による実店舗の販売高の減少がありましたが、前第1四半期連結会計期間において事業譲受を行った31 Sons de mode(トランテアン ソン ドゥ モード)のオンライン販売が好調に推移したことに伴い、売上高は前年同期を上回りました。その一方で、店舗の改装に係る諸費用や賃上げによる人件費増、物流費用等のその他販売費及び一般管理費の増加に伴い、セグメント損失を計上いたしました。

以上の結果、婦人服の企画・販売事業の売上高は544,487千円(前年同期比12.2%増)、セグメント損失は44,459千円(前年同期はセグメント損失55,412千円)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べて、227,986千円減少して13,229,265千円となりました。これは主に、棚卸資産が589,116千円、前払費用(その他流動資産)が82,836千円、繰延税金資産が120,182千円それぞれ増加した一方で、現金及び預金が425,229千円、受取手形及び売掛金が646,036千円それぞれ減少したことによるものです。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて、201,239千円増加して2,594,517千円となりました。これは主に、買掛金が386,964千円、未払金(その他流動負債)が110,257千円それぞれ増加した一方で、未払法人税等が181,600千円、株主優待引当金が31,191千円、未払費用(その他流動負債)が44,586千円それぞれ減少したことによるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて、429,225千円減少して10,634,747千円となりました。これは主に、配当金の支払により利益剰余金が162,177千円、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上により利益剰余金が277,168千円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年1月期の連結業績予想につきましては、2026年3月17日に公表いたしました「2026年1月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の数値から変更はありません。なお、業績予想につきましては、当該資料の公表日現在において当社が入手した情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,623,385	2,198,155
受取手形及び売掛金	1,969,071	1,323,035
棚卸資産	4,994,176	5,583,292
その他	364,609	509,338
流動資産合計	9,951,243	9,613,822
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,013,835	990,361
工具、器具及び備品(純額)	221,092	251,053
土地	233,468	233,468
その他(純額)	16,255	15,186
有形固定資産合計	1,484,652	1,490,069
無形固定資産		
ソフトウェア	18,921	15,882
その他	55	55
無形固定資産合計	18,977	15,937
投資その他の資産		
投資有価証券	266,905	236,045
敷金及び保証金	1,044,432	1,060,615
繰延税金資産	681,149	801,332
その他	9,891	11,441
投資その他の資産合計	2,002,378	2,109,434
固定資産合計	3,506,008	3,615,442
資産合計	13,457,251	13,229,265

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2026年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	444,395	831,359
未払法人税等	221,818	40,217
賞与引当金	108,435	145,028
クーポン引当金	1,502	—
株主優待引当金	94,788	63,596
その他	959,749	942,549
流動負債合計	1,830,689	2,022,751
固定負債		
役員退職慰労引当金	220,250	223,275
退職給付に係る負債	198,757	203,220
その他	143,581	145,270
固定負債合計	562,588	571,766
負債合計	2,393,278	2,594,517
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,655,209	1,655,924
資本剰余金	1,605,172	1,605,885
利益剰余金	7,514,808	7,075,462
自己株式	△207	△207
株主資本合計	10,774,982	10,337,065
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△17,148	△38,281
為替換算調整勘定	306,137	335,963
その他の包括利益累計額合計	288,989	297,681
純資産合計	11,063,972	10,634,747
負債純資産合計	13,457,251	13,229,265

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年2月1日 至 2026年4月30日)
売上高	4,785,599	4,564,322
売上原価	1,776,843	1,680,806
売上総利益	3,008,755	2,883,515
販売費及び一般管理費	2,960,278	3,340,580
営業利益又は営業損失(△)	48,477	△457,064
営業外収益		
受取利息	5,840	6,200
為替差益	—	103,657
その他	193	412
営業外収益合計	6,033	110,270
営業外費用		
支払利息	3,443	2,976
解約違約金	—	3,253
為替差損	8,641	—
その他	10	1
営業外費用合計	12,095	6,230
経常利益又は経常損失(△)	42,415	△353,025
特別利益		
負ののれん発生益	5,317	—
補助金収入	1,270	2,015
特別利益合計	6,588	2,015
特別損失		
固定資産除却損	1,172	4,739
特別損失合計	1,172	4,739
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	47,831	△355,749
法人税、住民税及び事業税	61,768	31,395
法人税等調整額	△18,034	△109,977
法人税等合計	43,733	△78,581
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4,097	△277,168
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	4,097	△277,168

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年2月1日 至 2026年4月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4,097	△277,168
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27,537	△21,132
為替換算調整勘定	△83,702	29,825
その他の包括利益合計	△111,240	8,692
四半期包括利益	△107,143	△268,475
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△107,143	△268,475
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年2月1日 至 2025年4月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	婦人靴の 企画・販売 事業	婦人服の 企画・販売 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	4,300,308	485,290	4,785,599	4,785,599	—	4,785,599
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,300,308	485,290	4,785,599	4,785,599	—	4,785,599
セグメント利益又は セグメント損失(△)	553,071	△55,412	497,658	497,658	△449,181	48,477

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

当第1四半期連結会計期間において、ヒロタ株式会社より31 Sons de mode(トランテアン ソン ドゥ モード)の事業譲受を行ったことにより、「婦人服の企画・販売事業」において負ののれん発生益を認識しております。当該事象による負ののれん発生益の計上額は5,317千円であります。なお、負ののれん発生益の計上額は特別利益のためセグメント利益には含まれておりません。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2026年2月1日至2026年4月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	婦人靴の 企画・販売 事業	婦人服の 企画・販売 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	4,019,834	544,487	4,564,322	4,564,322	—	4,564,322
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,019,834	544,487	4,564,322	4,564,322	—	4,564,322
セグメント利益又は セグメント損失(△)	62,064	△44,459	17,604	17,604	△474,669	△457,064

(注)1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自2025年2月1日 至2025年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2026年2月1日 至2026年4月30日)
減価償却費	151,031千円	153,027千円